

日本人はオリンピックが大好きだ。無理に増やした競技種目。どのチャネルも同じ場面の繰り返し。北朝鮮の騒ぎも吹き飛んだ。一方、北国は雪にうずもれ、そこで生活する人々の苦勞がしのばれる。

梅の香が漂い
春は、もつそこまできている。
寒い日と暖かい日が押し合い、
暖かい日がすこしずつ多くなっていく。
先日も雪が舞ったが、すぐに地面にしみこみ積もることはなかった。

感動の発表会が終わると
すぐに卒園式、今年度も終わる。
みんなすっかり大きくなって
入学・進級を迎える。
あつという間の一年、
ちよっぴりセンチメンタルな三月。



行事予定表

1	木	子育てサロン
2	金	交通安全教室(5歳児)
5	月	小学校見学(5歳児) 10:30~11:20
6	火	ピョピョひろば
7	水	お別れ遠足(5歳児)
8	木	入園説明会(13:30~)
9	金	避難訓練(通報訓練・立合い検査)
15	木	誕生会/子育てサロン
20	火	お別れ会/お別れバイキング
25	日	卒園式(11時~)
30	金	終業式

園庭に控え目に花開く梅の花の匂いに惹かれ、日々春を感じています。クラスや異年齢でも春を探しにたくさん出掛けたいと思います。

保育参観へのご参加、有り難うございました!

・1年間の成長や日頃見たことのないお子さんの姿も見られたことではないでしょうか?
今後、お子さんの事・保育園のことなど何かありましたら、是非どうぞご相談ください。

今月の予定の中から

●交通安全教室(2日)

・今回は5歳児のみ参加の『公道を歩く』です。
牛久第二小学校への道のりを教員の方と交通ルールを再確認しながら歩いてみます。

●牛久二小・小学校見学(5日)

・就学目前の5歳児が、5年生のお兄さんや姉さんの合唱や合奏を聞き、校内を案内してもらいます。(雨天の場合は、カップ・傘を使用しての実施となります。)

●お別れ遠足(7日)

・今年も牛久市のバスをお借りして、保育園から「茨城県自然博物館」へ5歳児がお別れ遠足に出掛けます。仲間との楽しい思い出が、また一つ増えますように!

●避難訓練(9日)

・今年度最後の避難訓練は、消防署の方に訓練を実際に見ていただくと共に、



●誕生会(15日)

・3月生まれの子どもの待ちに待った誕生会劇団風の子による「おはなしちんどん」です。歌ったり踊ったり、楽しい世界に釘づけになること間違いなし!

●お別れ会・お別れバイキング(20日)

・4歳児の子ども達が進行をして、5歳児とのお別れ会を進めます。各クラスが、ぞうぐりープとの別れを惜しみ、プレゼントを考えていま

す。4・5歳児は昼食もバイキングです。

●卒園式(25日)

・今年35名の子ども達が卒園します。式は11時開始で、年長児そして、年長児保護者のみの参加となりますが、詳細については後日お便りを配布します。

☆お知らせ★おねがい

☆今年度も、保護者会から空気清浄機・大型絵本や玩具等を購入して頂きました。大切に使用して頂きます。また、次年度保護者会役員の方が決まりました。有り難うございました。

☆H30年度日程について

*入園式・始業式: 4/7(土) 9時半~

*保護者会総会・保育参観: 5/12(土) 午前中

・両日共に園行事の為、土曜日保育は実施致しませんので、ご協力お願い致します。

☆だいちぐみの井上可奈先生が入籍をして、松田可奈先生になりました。宜しくお祈りします。

「お母さんの方が怖いもんね」

豆まきの日の朝、外を見ると大雪だった。これなら前回の雪のリベンジで、鬼と子ども達の雪合戦ができると、ワクワクして園に向かいました。バサバサ降っているわりに、道路に雪はなく、少し不安になりました。園に着くと、前日まで凍っていた庭は雪がなく泥んこになっていました。みぞれと湿った雪だったのです。仕方なくホールで豆まきとなりました。節分の由来と立春、冬から春に移っていくことを話し、邪鬼を払い春を迎える喜びと、春になるとみんなも一つ大きくなって、進級・卒園し小学生になることを伝えました。▼そして節分の会が始まりました。子ども達は、豆まきの歌、鬼のパンツの歌などで盛り上がりました。豆を配ってもらい「鬼なんか恐くないぞ!オー!」と氣勢を上げると、急にガラガラ、バリバリ、ドスンと雷の音が響き、同時に鬼が、ガオー、ウオーと叫び「ナニ、オレ様をやっつけてやるぞ、



オニはソトだと?お前ら一人残らず食ってやる」の声と、ドスン、バチンと金棒を振り下ろす大きな音がします。子ども達が立ちすくみ、凍りついたところに下迫力の大鬼が登場、金棒を振り回し、先生にしがみついて、阿鼻叫喚の子はそつとして、元気な子達を追廻し、捕まえ、担ぎ上げます。泣きながら気丈に豆を投げている子や、豆をぶっつけながら逃げ回る子もいます。鬼も汗びっしょりになり、「参りました。ふたばっ子は強い!どうか許して下さい」とひざまずいて謝ります。面を取ると、「園長先生とケイジ先生と分かってたよ、全然恐くなかったもんね」と、先ほどまで大泣きしていた子が言います。▼昼食は、鬼のトラウマを解消するため、大泣きしていた年少児のクラスに行きました。「園長先生、ここに座って」とみんなに呼ばれました。特に大泣きしていたA子ちゃんに座りました。A子ちゃんが「鬼なんか全然恐くなかったもんね。うちのお母さんの方がずっと怖いんだから」とんでもないことを言い出しました。「鬼の顔は怖かったですよ?」と言うと「お顔だって、お母さんが怒った時の方がずっと怖いんだから、お父さんだって怖いと言ったよ。」「それではお母さんが嫌い?」と聞くと「いつもはかわいいの、大好き」と。子ども達はみんな怒られても怖くても、お母さんが好きなのです。遠くに座っていたB君が、あんなに泣いて先生にしがみついていたのに、「僕が、いっぱい豆をぶっつけて鬼をやっつけたから、鬼がゴメンナサイしたんだ」と大声で言い張っていました。彼が大泣きしてたなどと言わず「B君は強いんだ、もうすぐ年中さんになるんだもんね」と言うと、みんなも「僕も強いよ!」と胸を張っていました。前に座っていたCちゃんが「春になったら、私、お姉ちゃんになるの、幼稚園に小さな子が来るから」と言いました。子ども達も大きくなって、もう春です。

理事長 浅田 精利

